

題材「育てた野菜を調理して食べよう」（第2・3時）

1 本時の学習計画 3時間中の第2・3時

(1) 学習のねらい

一生懸命育てた野菜をおいしく食べたいと考えた子ども達が、実際に調理して食べる活動を通じて、おいしい野菜を育てることができたのはそれぞれの栽培チームが努力したおかげだということに気づき、感謝の気持ちを伝えることができる。

(2) 本時の学習材

野菜カード

- おいしい野菜を食べた子ども達はそれぞれの野菜を作ったチームに感謝の気持ちを伝えたいと考えるだろう。そこでこの学習材を提示する。
- 本学習材は、感謝の気持ちや食べた感想を書いた付箋を、野菜型の画用紙に貼り、担当チームに渡す活動であり、児童の心が温まる活動になることを期待する。

(3) 学習の展開

過程	学 習 活 動	予想される子どもの動き	時間	指 導 と 評 価
課題把握	1 各班で手順と役割分担の確認 注意点の説明	学習問題 協力して調理しよう。 ・早く調理したい！ ・集中して聞いている	10'	・パワーポイントでタイムテーブルを示しながら、班ごとに活動の見通しを立てるよう指示する。 ・注意点は、命に関わるものであるためしっかりと伝える。
展開	2 調理	・班の中で手順をめぐってもめる。 ・協力して行うことができる。 ・早く食べたい！	60'	・時間が意識できるよう、スクリーンにタイマーを映しておく。 ・危険な行為をしている子、協力しようとしないう子には注意する
終末	3 実食	・おいしい！	30'	学習材 野菜カード 評価 野菜カードに自分の思いを記入できている。
	学習課題 各チームに食べた感想や感謝の気持ちを伝えよう。 付箋記入 片付け	・〇〇君ありがとう！ ・ここがおいしかった		

2 子どもと題材（略）